



みかんの落弁・緑化促進、収穫後の樹勢回復・耐寒性向上に！
ぶどう・さくらんぼ・桃・あんず・すもも・りんご・梨・
トマト・ピーマン・きゅうり・メロン等の花カス除去に！

乾燥促進材

ロイヤルシリカ MG

Royal Silica MG

葉面散布用

肥料登録番号 生第 83595 号
特許第 4064286 号



みかん



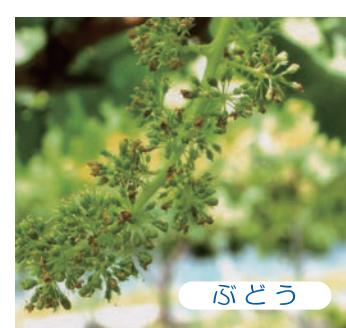
さくらんぼ



桃



いちご



ぶどう

製造元

ロイヤル インダストリーズ株式会社
〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-15-19
TEL 03(3489)1408 FAX 03(3489)9308

特長

ロイヤルシリカ MG はゼオライトに苦土、鉄、リン酸等を加えた多孔質乾燥促進資材です。本材の乾燥力によって花カスはカサカサに乾き、落ち易くなるため多湿を好む病害の被害が軽減されます。

また、病原菌の胞子発芽及び菌糸の蔓延に必要な水分を奪い取り菌の生育に不適な環境を作り出します。ただし、本材は殺菌剤ではありませんので効果をより確実にするためには殺菌剤を散布してください。

含有成分の苦土・鉄・リン酸は葉緑素の原料となり光合成能を高める働きがあります。ゼオライトの乾燥促進効果を活用した、病害軽減法として特許（特許第4064286号）を取得しています。

使用方法

作物名	使用時期と処理回数	使用倍率	使用目的
柑橘類	7~8分咲きの頃 1回	660~800倍 (100ℓの水に 120g~150g)	花弁を乾燥させることによる落弁促進と、寄生部位が除去されることによる灰色カビ病等の被害軽減。また緑化促進。
	7月上旬~8月中旬 2~3回	同上	果実の品質向上
	収穫後 1回	同上	樹勢の回復・耐寒性の向上
ぶどう さくらんぼ 桃・あんず すもも りんご・梨	7~8分咲きの頃 1回	660~800倍 (100ℓの水に 120g~150g)	花弁を乾燥させることによる落弁促進と、寄生部位が除去されることによる灰色カビ病等の被害軽減。
	落花以降の多湿時に 1~2週あけて3~5回	同上	葉面を乾燥させ病原菌の生育に不適な環境を作ることによって、多湿時に発生する灰星、モリニア、褐斑、黒星、黒斑病等の被害軽減。りんごの裂果及び梨のみつ症軽減。
洋梨	8月上旬~9月下旬	660~800倍 (100ℓの水に 120g~150g)	サビ果の防止と予措効果
トマト ピーマン きゅうり メロン 草花	7~8分咲きの頃 1回 (トマトトーンとの混用可)	660~800倍 (100ℓの水に 120g~150g)	花弁を乾燥させることによる落弁促進と、寄生部位が除去されることによる灰色カビ病等の被害軽減。
	多湿時に1~2週あけて 2~4回	同上	茎葉を乾燥させ病原菌の生育に不適な環境を作ることによって、過湿時に発生し易いトマトの葉カビ病・エキ病、瓜類のベト病等の被害軽減。
大豆・小豆 菜豆 アスパラガス 馬鈴薯 ビート	7月下旬~9月下旬の 多湿時に1~2週あけて 2~3回	300~400倍 (100ℓの水に 250g~350g)	茎葉を乾燥させ病原菌の生育に不適な環境を作ることによって、大豆・小豆・菜豆の灰色カビ病、アスパラガスの茎枯れ病・斑点病・褐斑病、馬鈴薯の軟腐病・疫病、ビートの葉腐病・黒根病等の被害軽減。茎葉からの蒸散を促進しビートの糖の濃縮。
いちご	2週おき	汚れを減らす ために2000倍 (100ℓの水に50g)	葉面を乾燥させることによってウドンコ病、灰色カビ病等の胞子発芽に不適な環境を作り病気の発生軽減。

成 分

保証成分 (%)				含有成分量 (%)
窒素	水溶性リン酸	水溶性カリ	水溶性苦土	水溶性鉄
1.2	8.4	1.4	3.5	0.40

注意事項

- ほとんどの農薬と混合可。
- 「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。

包装規格

750gポリ袋入りX20袋/ケース 1kgポリ袋入りX20袋/ケース